

1月  
行事予定

今夕のご縁日

1/7  
日曜日  
11:00~

昭49年より続いていた大根祭りが4年ぶりに通常開催となります。11時より大般若法要を執行し、皆様の今年一年の除災招福を御祈願致します。法要終了後、参道にて風呂吹き大根がふるまわれます。

【寺務所にて受付中】  
講金 2000円



平成18年1月7日撮影



令和2年1月7日撮影



昭和56年1月7日撮影

1/20  
土曜日  
11:00~

ひやくみ  
【百味講】

【寺務所にて受付中】  
講金 2000円 / 籠供物受付中2500円

聖天様に日頃の感謝をお伝えする法要です。果物や野菜、菓子など多種多様なお供物をお供えし道場を荘厳する中、出仕の僧侶が声明をお唱えし、導師は聖天様をお招きし、供養いたします。法要終了後に、申込者には百味講のお守りと、御宝前にお供えしたお供物を授与いたします。また、籠の中に様々な和菓子の入れた特別な籠供物もお申込みできます。十個限定ですので、事前にご予約ください



いちよう

2024年1月号

令和5年12月20日発行/No.373

発行所：待乳山 本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030

謹賀新年

「お願い事とお経」

住職 平田真純

どんなに優れた教えでも、その思想を<sup>まも</sup>護り、かつ伝え広めなければ生かされません。

聖天様は、聖と俗の両界にわたって活躍し、優れた教えである仏法を護り、現実的な御利益を通して人々を導く「天部」の<sup>てんぶ</sup>仏さまです。いわばより人間界に近い、仏教における神様と表現できるかもしれません。

「天部」の諸尊には、他に「毘沙門天」「大黒天」「弁才天」等々、多数いらっしゃいます。中でも「歓喜天」すなわち聖天様は現実的な方便のお力がとても強いことで知られています。待乳山の本堂には「聖天宮」の扁額が掲げられていて、私たち凡夫には、どちらかという神様として願い事を聞いてくださるというイメージも強いかもしれません。

しかし聖天様は、実は十一面観音様と一体の御尊体であり、十一面観音様のお導きで最高のお力を発揮できるというよいでしょう。すなわち聖天様の御利益の底流には、仏法が力強く流れているのです。

当山では、皆様にも御利益の底流に触れていただくためにも、ご真言を唱えたり、「般若心経」や「観音経」を読誦することをお勧めしております。特に「般若心経」は276文字と短く、仏教の本質をとらえた經典であるので、参拝の際はなるべく読誦していただければと思っています。

もちろん短いお経とはいえ、内容を把握するのはそれなりに難しく、初めての方は「わからないものを読んで何の意味があるのか？」と疑問を持たれるかもしれません。

たしかに、たとえば経中に説かれる「色<sup>しき</sup>即<sup>そく</sup>是<sup>ぜ</sup>空<sup>くう</sup> 空<sup>くう</sup>即<sup>そく</sup>是<sup>ぜ</sup>色<sup>しき</sup>」という有名な句など、説明を聞いてもちんぷんかんぷんでよくわからないという向きも多いことでしょう。私も最初はそうでした。というか、今でも本当に理解しているかは怪しいものです。

しかし最近思うのは、「頭の中で理屈で理解しようとするよりも、実践した方が早いのではないか、つまり雑念を捨てて般若心経を読誦すること自体が『色即<sup>しき</sup>是<sup>ぜ</sup>空<sup>くう</sup> 空<sup>くう</sup>即<sup>そく</sup>是<sup>ぜ</sup>色<sup>しき</sup>』を体現することになるのではないか。」ということです。

お願いごとの中には、これからどうなるのか、何が正解なのか、答えのない問題も多いのではないのでしょうか。それを克服するには、理屈よりも実践、心を鎮めて読経することも有意義なことです。

聖天様の御利益は、信心の力や縁の力で自然と導かれるものです。その体験によって、お経の一句一句も自分の中で生きてくることでしょう。

本年も良い年でありますよう、お祈り申し上げます。

龍



月間行事

初詣

元旦(日) 午前0時開堂  
元日から3日の三が日、特別祈禱を行います。

朝まいり会

1月8日~14日 午前8時~8時半 会費:500円也  
毎日参加されなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。正月は日程が8日~14日ですので、ご注意ください。

要予約 坐禅の会

1月27日(土) 午前9時半~10時半  
参加費:500円也  
僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。  
事前に寺務所にてご予約ください。

写経の会

1月14日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也  
お経を一文字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

合同大般若法要

1月25日(木) 午前11時 法要料:5000円也  
諸願成就の御礼として、皆さんとご一緒にお上げする法要です。

ライブ配信のご案内(配信QRコード)  
御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。  
ご意見やご質問は [ityou@matsuchiya.jp](mailto:ityou@matsuchiya.jp) までメールをお送りください。





## 令和六年正月行事案内

### --- 初詣 ---

元旦は、午前0時に半鐘の合図で本堂を開堂いたします。また午前二時から新年初日の浴油祈禱を厳修いたします。  
元日からの浴油祈禱は午前1時半までにお申し込みください。

### --- 正月特別祈禱 --- 祈禱料：3000円

新年の開運をお祈りいたします。内陣でのご参拝は各座定員を30名までといたします。  
なお元日13:00の1座目はお申し込みが多いので、以降の座をおすすめします。

日時：元日 午後1時、1時半、2時、3時  
二日 午後1時、2時、3時  
三日 午後1時、2時、3時

### --- 毘沙門天の特別拝観 ---

日時：元日～20日

普段は内々陣左奥に安置され拝観のできない毘沙門天様を  
内陣にお祀りし、拝観いただけます。

### --- とそ お屠蘇接待 --- 三が日各日、11:00～15:00

三が日の間、本堂において信徒総代、世話人より開運のお屠蘇とお子様にはお菓子をお配りしております。  
お参りがお済みになりましたら是非お召し上がりください。

### --- 正月巾着守 --- ご志納金：700円

お正月期間限定の吉例の巾着守をお授けします。

### --- 大般若講大根まつり --- 日時：7日（日）

例年通り法要後に風呂吹き大根がふるまわれます。

詳しくは4面をご覧ください

### --- 節分会 ---

日時：2月3日（土）

・節分札

志納金：500円

・福豆

一合柗：500円

一升柗：3000円

年 男

募集いたします

志納金：3万円（お付1名毎：5千円）

年男とは、本来その年の歳神様をまつる家長の役でありました。当山ではどなた様でもお申し込みいただけますので、除災招福を祈ってふるってご参加ください。寺務所にてお申し込みを受付しております

### 「御豊講 報告」

11月20日（月）御豊講大般若法要を執行いたしました。

法要翌日より本堂内の畳替えとなりましたが、今年は山門改築並びに境内整備事業の一環として、畳表だけでなく本堂外陣の畳床を50年ぶりに交換しました。半世紀もの間ご信徒の方々の祈りを支えてきた畳床に感謝をし、新しい畳床で心新たに新年をお迎えください。

### 「七五三 報告」

ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。皆様の健やかなご成長をお祈り申し上げます。



11/3 大山睦翔さん(5才)、通輝さん(5才)



11/10 廣田和也さん(5才)



11/2 蒲生珠久さん(7才)



11/12 谷本美結さん(7才)、七瀬さん(3才)



11/26 神岳杏奈さん(7才)



11/4 浅倉音脩さん(7才)



11/23 西岡和希さん(5才)



11/18 玉木みのりさん(7才)



11/18 金子友葵さん(7才)



11/26 黒木菖蒲さん(3才)、琴巴さん(3才)

### 「写経供養会 報告」

11月12日（日）写経の会に参加された方々が書いた1年分の写経をご宝前に供え、供養いたしました。

法要後は各巻を達成された下記の方々の表彰が住職より行われました。（敬称略）

400巻：小泉あさ子 350巻：白井美智子

250巻：細谷實得子 200巻：齊藤陽久

150巻：菅原恒子 100巻：松浦昌孝

50巻：明渡久実、大坪尚之、杉谷昌子、今野悦子

今年度より写経の会は人数制限を撤廃して開催しておりましたので、昨年よりも多くの写経をお供えいたしました。

今後はさらに多くの皆様に写経を行っていただき、仏様とのご縁を結んでいただければと思います。



### 訃報

当山の世話人であった倉崎良子様が11月、享年84才にて永眠されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

### ご祈禱のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。

当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所

にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。

またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

### 祈禱料

別座祈禱 壱万二千円（一週間）

浴油祈禱 四千円（一週間）

華水供 六百元（一日）

### 法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

### 百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

### 大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

### 自動車加持 法要料 壱万円

当院にてお車のお加持をいたします。

当日はお車にてお越しください。

